

海外主幹事証券会社の選定結果について

平成 24 年 1 月 20 日
株式会社企業再生支援機構

日本航空株式会社(以下、JAL)の再生支援に伴い保有するJAL株式の処分方法としての、将来的な再上場による売出しに備え、売出しに係る海外主幹事証券会社選定を行った結果、国内主幹事証券会社のうちグローバル・コーディネーターとしての役割を担う証券会社に加えて下記証券会社を海外主幹事証券会社として決定致しました。

記

メリルリンチ日本証券株式会社
モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社

(証券会社名についてはグループの中心となる会社を五十音順に記載)

なお、この主幹事証券会社選定は再上場および売出しの事務的準備行為であり、再上場および売出しがグローバル・オファリングとなることを前提に実施するものでありますが、グローバル・オファリングの実施について決定したのではなく、グローバル・オファリングの実施可否については今後決定するものであります。また、再上場および売出しを実施するとしても、その実施時期及び売却規模等については、現在のところ未定であり、今後の株式市場の状況等を勘案しつつ実際の取扱いを決定することとなります。

以上

本報道発表文は、日本航空株式会社の将来的な再上場および売出しの事務的準備行為としての海外主幹事証券会社の選定結果に関して一般に公表するためのものであり、日本国内外問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものではありません。また、米国における証券の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて証券の登録を行うかまたは登録の免除を受ける場合を除き、米国内において証券の募集または販売を行うことはできません。米国における証券の公募が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。目論見書は、当該証券の発行会社または売出人より入手することができますが、これには、発行会社およびその経営陣に関する詳細な情報ならびにその財務諸表が記載されます。なお、本件においては公募であるか否かを問わず、米国における証券の募集が行われるかどうかは未定です。